

平成22年度がスタートしました！！

今年の桜は、予想以上に長持ちし、22年度の始業の際には、満開の状態が続いていました。その中で、4月8日（木）には始業式を行い、春休み明けのお子さんの元気な姿を見ることができました。どのお子さんも進級の喜びをかみしめ、笑顔が絶えない一日となりました。

式では、お子さんに対し、「仲よく・楽しく・元気よく」の3つの合言葉を話しました。一人一人が自覚を持って、素晴らしい1年にしていってほしいと願っています。

9日（金）には入学式を行い、26名のかわいらしい1年生を迎え、全校で171名での新年度のスタートとなりました。

少々緊張した新入生でしたが、最後まで立派な態度で式に臨むことができました。2年生が歓迎のパフォーマンスを行い、会場を和ませてくれたので、新入生の緊張も少し解けていったように思います。元気で楽しい小学校生活を送ってくれることを望んでいます。

保護者の皆様・地域の皆様・そして、関係諸機関の皆様には、子どもたちが大変お世話になりますが、何卒よろしくお祈りします。

地域全体で子どもを見守り、育てていくことが大切です。今後とも、学校教育に対しまして、ご支援・ご協力のほど、よろしくお祈りします。



～新着任の教職員の紹介～

今年度、掛合小学校に着任した教職員を紹介します。全教職員で力を合わせ、お子さんの健やかな成長のために、努力していきたいと思っております。ご支援・ご協力のほど、よろしくお祈りします。



校長
山根 毅

この度、ベルギーにあるブラッセル日本人学校から帰国し、掛合小学校でお世話になることになりました。3年間日本を離れて生活する中で、たくさんの日本のよさを再発見することができました。また、ヨーロッパの人々の暮らしもたくさん学ばせていただきました。掛合小学校で、また地域で、この経験を活かし、皆さんのお役に立てることができれば幸いに思います。

元気いっぱいの掛合小学校の子どもたちと、「仲良く」「楽しく」「元気よく」をモットーに、素敵な学校づくりを行っていききたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、関係諸機関の皆様には、子どもたちが大変お世話になりますが、何卒よろしくお祈りします。～子どもは地域の宝！！～



3年担任
古林 節子

十年前、頓原小学校に通っていたときは、旧校舎を見ながらどんな校風だろう、子ども達はどんな活動をしているのだろうと興味がつきませんでした。また前年度は掛合太鼓の演奏を聞く機会がありました。その際『蝉時雨』の演奏がありましたが、ばちを使った、初めてみる表現法が新鮮でした。そして今年赴任しましてとても張り切っています。子ども達の元気・勢いに負けないように精一杯励みたいと思います。保護者の方はもちろんのこと、地区の皆様とも親しくなりたいと思います。どうぞよろしくお祈りいたします。



4年担任
加藤 睦子

この度の異動により、斐川町立荘原小学校から参りました、加藤睦子と申します。私が教員となって初めて勤務したのが、掛合中学校です。こうして再び掛合の地に戻ってくることができ、懐かしさとうれしさでいっぱいです。4月8日、子ども達の元気な歌声と素敵な校歌に迎えられ、不安な気持ちはどこへやら…。思わず笑顔になっていました。私は歌うことが大好き。子ども達の歌声を聴くことも大好きです。子どもたちと一緒にいろんな歌を歌いたいなあと考えています。2度目の掛合勤務とは言え、まだまだ知らないことばかり。自然や文化にあふれるこの町のことをもっと知りたい、地域の方々ともっとお話したいと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。



5年担任
村尾 晴美

京都府京田辺市立松井ヶ丘小学校から赴任してきました村尾晴美と申します。結婚を機に、生まれ育った京都から島根へやって来ました。全く違う環境での新生活のスタートが、少し不安でしたが、この掛谷小学校のみなさんと出会い、これから過ごす日々をとてもワクワクしています。素直で元気で人なつっこく話かけてくれ、とても楽しい日々を過ごせています。スポーツが大好きで、バスケットボールをずっと続けていました。ですから、みなさんと体いっぱい使って、関わっていききたいです。みなさんと一緒に学び、共に成長し、いろいろなことにチャレンジしていければと思っています。これからどうぞよろしくお願ひいたします。



6年担任
多久和朋之

この度の人事異動により、大田市立大田小学校より参りました多久和朋之と申します。前任校で担任していた32名の6年生たちを3月に送り出し、ほっとしたのも束の間、また本校でも32名の6年生の担任をさせていただくことになりました。きれいな教室や新しい設備にいちいち興奮したり、雑談に熱中しすぎて大切なことを言い忘れていたり…そんな担任の言葉を時に温かく受け入れ、時にクールに流してくれる、素敵な掛合の子どもたちとの出会いに感謝しています。これから少しずつ自分の個性を発揮し、新しい風を吹かせていきたいと考えています。町内に住んでいますので、掛合のよい所をたくさん見つけ、新しい環境での生活を楽しんでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



やまびこ学級
三浦美沙子

この春、隠岐の島町立都万小学校から参りました三浦美沙子です。隠岐では、雄大な海をみながら過ごす1年でした。掛合小学校へ赴任して、まず目を引いたのが桜。今は黄色い菜の花です。今度は季節ごとに移り変わる山並みの景色が楽しみになりそうです。引越してきて早々に、家の周りを遊び回る子どもたちを見つけました。声をかけると、足を止めてしっかりしたあいさつを返してくれました。学校では、毎日ごく自然に1年生を遊びに誘う上級生の姿が見られます。そんな心優しい素敵な子どもたちと新しい春を迎えられることを喜んでます。体は小さいですが、子どもに負けないパワーでがんばりたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



専科
篠原 倫夫

この度、掛合小学校へ赴任することになりました、篠原倫夫（しのはらみちお）と申します。私は主に、T.T専科（ティームティーチング）として、様々な学年の子ども達と勉強していきたいと思ひています。さて、突然ですが大好きな言葉があります。「急がばまわれ（Festina lente）」（急ぐ時ほどゆっくりひとつずつ処理せよ。決して慌ててはいけない。）という教訓です。私は、常にこの言葉を念頭に入れ行動するよう心掛けています。なぜなら、急げば急ぐほど、広い視野で物事を見れなくなるからです。ぜひ将来の日本を担う子ども達にも、この鷹のような目線をもってもらいたいと思ひます。そのためにも、広い視野で子ども達と接し、どんな子どもでも「受け入れる」教師を目指していきたいです。はじめての経験ですが、精一杯頑張りますのでよろしくお願ひいたします。



事務リーダー
落部 良彦

この春の定期人事異動で田井小学校から掛合小学校に赴任してまいりました学校事務職員の落部良彦と申します。多根から通勤しています。6年前まで旧掛合小学校に勤務しておりましたが、今回新しくなった統合掛合小学校に勤務することとなり、どんな学校でどんな子どもたちに出会えるのかと、わくわくしながら着任しました。毎朝元気なあいさつを受けながら、これから、子どもたちが元気に安全にそしてしっかり学習できる学校生活が送れるように、私も気持ちを新たに精一杯頑張りますのでございませう。どうぞよろしくお願ひいたします。



事務主事
岩崎 文子

今年度、お世話になることになりました事務職員の岩崎文子と申します。54号線の始点宍道から毎日通っています。最近やっと道路沿いの景色に慣れてきました。桜の開花ひとつをとっても、時差というのでしょうか？宍道と掛合とでは幾日か満開を迎える日にちがずれていました。何か色で例えるとグラデーションのような景色の変化がとても楽しめました。新緑や紅葉時にもきっと楽しめることでしょう。そして、学校に着くと元気いっぱいの子どもたちが「おはようございま〜す！」と笑顔で迎えてくれます。なんて気持ちのいい一日のスタートでしょう。今日も頑張るゾ〜！とパワーをもらいます。一日も早く、私からも子どもたちや保護者の皆さんに役立つように頑張りたいと思います。どうかよろしく願います。



校務技師
安井 文子

今年度より、校務技師としてお世話になることになりました安井文子と申します。初めての勤務で毎日ハラハラドキドキしていますが、子どもたちの元気なあいさつにパワーをもらい、明るい笑顔に癒されています。いろいろなことをたくさん教えてくれ、話しかけてくれるので、とてもうれしく思っています。掛合小学校の校歌を聞き、大きな声の素晴らしい歌声に感動しました。校歌を聞き、感動したのは初めてです。忘れることができません。これからどんな感動が待っているのか楽しみです。共感できることをたくさん作っていきたいと思っています。掛合の皆様と出会えたことに感謝し、この出会い大切にしたいと思います。環境整備等、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、精一杯頑張りますので、どうぞよろしく願います。

今年もお世話になります！！ <朝の読み聞かせ・ほほえみタイム>



今年度も、地域の方に「読み聞かせ」を行っていただいています。
朝8時15分から30分までの15分間、地域の方が交替で各教室に来られ、子どもたちのために本を読んでくださいます。
子どもたちは、集中して聞き、本の世界を楽しみ、充実した時間を過ごしています。今後も、たくさんのボランティアの方にお世話になりますが、何卒よろしく願います。

こんな学校に……

今年度は、下記のような学校の基本方針を立てました。来年度、学習指導要領が大きく変わります。それを見据えて、本校でも準備を行っていきます。
皆様のご理解をよろしく願います。

1. 教育目標

『ふるさとを愛し 豊かな心と健康な身体をもち 自立して生きていくことができる子どもの育成』

2. めざす学校像

- 微笑みあえることを喜びとする学校
- 明るさと温もりのある学校
- 落ち着きとけじめのある学校
- 地域に開かれた学校

か・・・かがやき
け・・・けんこう
や・・・やさしさ

3. めざす子ども像

- よく考え自ら学びとる子
- 明るく元気な子
- やさしく思いやりのある子
- ねばり強くやりぬく子

か・・・かしこく
け・・・げんきに
や・・・やさしく

4. 経営方針

旧五校の伝統を継承し、敬愛と信頼の人間関係を基盤にして、温かさと躍動感に満ちた新しい掛合小教育を創造する。

23年度からの新学習指導要領の完全実施を前に、授業時数の確保と学習内容の確実な実施を行っていく。それぞれの教育活動については、その意義と目標を明確にして実施するとともに、評価を適切に行う。

- (1) 新学習指導要領の完全実施を前に、授業時数の確保と学習内容を確実に行う。
- (2) 確かな学力の定着を図るとともに、豊かな心、健康な身体を育てる調和のとれた教育を推進する。
- (3) これまでの五校の教育の中で培われた郷土愛をさらにふくらませながら、校風の創造に向かってさらに努力する。
- (4) 「地域で育てる掛合の子」をめざし、家庭、地域との連携を密にするとともに、開かれた学校づくりを推進する。
(ふるさと教育、学校支援地域本部事業、地域の動きに配慮した行事予定、スポーツ少年団との連携、子ども読書活動推進事業モデル校事業などの取組)
- (5) 生きる力の育成を図るため、調和のとれたゆとりのある教育課程を編成し実施するとともに、雲南市キャリア教育推進プログラムの効果的な実施を行う。
- (6) 生命と人権を尊重し、互いに認め合い励まし合う潤いのある学校を実現するために、人権・同和教育を教育活動の基盤に据える。
- (7) 掛合保育所、掛合中学校、三刀屋高校掛合分校との連携の中で、児童・園児・生徒が共に高まり、互いに尊重しあう「さなが教育ゾーン構想」の実現に向けて努力する。
- (8) 微笑みあえることが癖となるように、温かく豊かな教育環境づくりを行うとともに、薰陶作用を意識した学校生活を展開する。
- (9) 組織力で子どもを育てるとともに、連携によって充実・発展する雲南市教育を志向する。

5. 教育活動の重点

- (1) 「ことばの力」を高め、主体的に学習する子どもの育成をめざした授業の構築
 - 基本的学習展開の確立と学年段階に応じた学び方の習得。
 - 学習意欲の喚起、向上のための学習材、評価の工夫。
 - 一人ひとりの実態に応じた支援の工夫。
 - 学び合い高め合う集団づくり。
- (2) 豊かな生き方を希求する教育の推進
 - ふるさとの温もりに接しながら、心と体で学ぶ「ふるさと学習」の展開。
 - 一人ひとりを大切にし、人間としての生き方を問う人権・同和教育の充実。
 - 道徳の時間を要とし、各教科等との関連で深める道徳教育の充実。
(新しい学習指導要領において特に強調されている「道徳教育と各教科の特質に応じた適切な指導」についての配慮など。)
 - 21世紀を豊かに生きるための環境教育、情報教育、福祉教育、国際理解教育、キャリア教育、食育、英語活動の推進。
 - 豊かな情操を育む美しくうるおいのある環境づくり。
- (3) 健やかな心身の育成
 - 運動のできる機会の保障による体づくりの推進。
 - 自己管理能力・自己防衛能力の向上をめざす健康安全教育の充実。
- (4) 生徒指導の充実・強化
 - 児童理解に立った支持的・受容的な生徒指導の充実。
 - お互いの存在を尊重し認め合う、望ましい人間関係の育成。
 - 一人ひとりが存在感を味わい、自己決定をする場の保障。
 - 望ましい習慣の形成のための、一貫性のある指導。



校報「ましみず」の配布について

今年度より、校報「ましみず」の体裁を変更させていただきました。また、掛合地区全戸配布とさせていただきます。これは、全戸配布することによって、より多くの皆様に、できるだけ早く、学校の様子を知っていただくと考えたからです。趣旨をご理解のうえ、ご了解のほどよろしくお願いいたします。